



六ヶ所村立尾駮小学校

尾駮小だより

令和4年度第3号

令和4年6月20日(月)

TEL 72-2016

来月は尾駮小学校 144周年 お祝いの月

校長 秋戸 彩史

尾駮小学校は7月7日に144歳の誕生日を迎えます。我が尾駮小学校は、「六ヶ所村史」によると、現存している小学校として村内では二番目に古い学校になります。

明治11年、今から144年前の8月4日に木村若松宅の一室を借り、毎月10日間の巡回授業が行われたのが始まりです。翌12年に尾駮小学が設置されました。児童数、男24名でした。

学制発布が明治5年ですから、その数年後には学校制度の黎明期から間もなく尾駮小学校は産声をあげていたことになります。

144年の間に、明治・大正・昭和・平成・令和と、5つの時代を経てきた尾駮小学校。昭和50年の上弥栄小学校を、昭和53年に戸鎖小学校を、平成16年に二又小学校を、平成22年に戸鎖小学校を統合し、平成23年には役場北側にあった旧校舎が、現在の場所に新築されました。

時代の荒波にもまれながらも、尾駮小学校は現在もこの地にあり続け、健やかな子供たちを育てています。卒業生は、昨年度現在3,318名を数えております。



二又小学校



戸鎖小学校

今年度は、開校144周年を記念して航空自衛隊北部航空音楽隊によるコンサートを行い、お祝いする予定です。

今回学校だよりでは、昭和44年に制定された「校章の由来」と「校歌」について載せたいと思います。



尾駮小学校旧校舎

校章の由来と校歌

① 校章の由来



- 昭和44年、本校創立90周年記念事業として、校歌の制定と校旗の樹立を行うこととなり、当時、第一中学校教諭であった中村敏雄先生にそのデザインを依頼した。
- 緩やかな曲線を描く五弁の花は、太平洋の波とはまなすの花を表し、その中に六ヶ所村の村章である「躍進と発展・村民の協和を表す『六』の字」に抱かれた、尾駮小学校の「尾」と「小」の文字を配し図案化している。

② 校歌



校歌制定
昭和四十四年三月二十日

三	二	一	六ヶ所村立尾駮小学校校歌
きらめく沼よ はまなすかおる ことば明るく はつらつと 学ぼうよ	清くきつぱり ああ そのように 伸びるのだ 緑はくつきり あふれても かわらない あざやかに	雲雀が高く 波も草木も 朝の光に ああ そのように 強く正しく 伸びるのだ	作曲 横宮 昭正 作詞 大佳

「心を一つに」全力を出し切った大運動会

前日の雨で「3年連続延期か!」と思われた運動会でしたが、子供たちのてるてる坊主の願いが叶ったのか青空のもとでみんな元気に競技を終えることができました。

準備作業にも30名以上の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。



5年ぶりの男子リレーV! 女子は2位! 陸上競技記録会

今年から種目ごとの人数制限がなくなり、自分が希望する種目の練習に取り組み、自らの記録更新に挑戦した陸上競技記録会。新競技ジャベリックボール投げでは尾駮小の3人の記録が初年度の大会記録となりました。

★4×100mリレー

男子 第1位 62秒14(米内山煌牙、寺嶋凜輝、上久保悠成、沼辺俊祐)
第3位 64秒95(館 彰真、内田真翔、米谷倫太郎、松浦大河)
女子 第2位 64秒72(米谷佳純、沼辺愛奏、瀬川莉星、杉山 楓)
第3位 66秒28(松山心結、目代乙華、田中沙弥、小泉多瑛)

★大会記録(ジャベリックボール投げ)

5年男子 26m77(大塚 柊)
5年女子 25m97(菅原由貴)
6年女子 33m13(瀬川莉星)
※4年男子走り幅跳び3m26(館 彰真)は、記録が残っている平成19年度以降で2番目の記録でした。



7月の主な行事等

1	金	掃除班変更
4	月	読み聞かせ(森のくまさん) スクールカウンセラー来校(午前) 村教育委員訪問 国際理解教育 ドイツ②6年③5年
5	火	国際理解教育 ドイツ②4年③3年 委員会活動
6	水	国際理解教育 ドイツ②2年③1年 3年水泳教室、6年東北大出前授業
7	木	開校記念日、七夕集会
8	金	第2回学習参観日、全校5時間授業 6年修学旅行説明会
11	月	開校記念コンサート、「輝く笑顔推進キャンペーン」県内一斉声かけ活動(~15日)
12	火	5年宿泊学習(~13日)、4年水泳教室
13	水	芸術鑑賞教室 13:40~15:00 15:40 下校
14	木	全校5時間授業
15	金	全校5時間授業 2年水泳教室、第1回大清掃⑤
18	月	休業日(海の日)
20	水	1年水泳教室
21	木	1学期終業式、全校5時間授業 体力アップタイムなし
22	金	自宅確認訪問 ~8/23
27	水	保護者面談
28	木	保護者面談
29	金	保護者面談